

観光・行楽に車を利用するときは、無理をせず時間と心で『ゆとり』をもった計画をたてましょう。

デザイン・イラスト：総合学園ヒューマン
アカデミー札幌校 大野 文寛さんの作品

中央区介護予防フェア



【詳細】 保健福祉課
☎231-2400

- ～すこやかに年をかさねるために 心と体の介護予防～
- ▽日時 9月8日(土)、9日(日) 午前10時～午後4時
 - ▽場所 イオン札幌桑園ショッピングセンター (ジャスコ桑園店) 1階フードコート前 (北8西14)
 - ▽参加対象 おおむね65歳以上の方で介護予防に興味をお持ちの方
 - ※各コーナーに参加して「介護予防」を体験してみませんか？
 - ◆体力測定コーナー バランステスト、握力、体脂肪測定
 - ◆脳いきいきコーナー 簡単なドリルやゲームなどで脳の元気をチェック
 - ◆あなたのストレス度測定コーナー
 - ◆血管年齢チェックコーナー
 - ◆介護予防事業の紹介と個別相談コーナー
- 中央区役所の保健師や地域包括支援センター、介護予防センターの職員がみなさんのご相談にお答えします。

まちセン通信 第6回

第六回の「まちセン通信」は、
豊水まちづくりセンターを紹介
します。

豊水まちづくりセンター

南8条西2丁目
☎(011) 0204



いずみ よしゆき
▲泉 善行所長

人口 /5,333
世帯数 /3,945

豊水地区は、歓楽街ススキノ、中島公園、音楽の殿堂キタラを抱える札幌を代表する地域です。

明治四年に開拓使は、今の南四・五条西三・四丁目の二町四方に官許遊郭をつくりましたが、大正九年の遊郭移転後、跡地に飲食店やバーなどが立ち始め、今のにぎやかなススキノが形作られました。

一方で、現在、地区の南側は高層マンションが林立する住宅街となっており、近年の人口増加率は市内で三番目という高い伸びを示しています。

このような特色を持つ地域では、連合町内会を中心として、防犯、にぎわいづくり、福祉のまちづくりなどのさまざまな活動が実施されています。昨年度から取り組まれている敬老お祝い会やすこやか倶楽部、子育てサロンでは、

いつも笑顔があふれています。また、豊水地区で忘れてならないのがお祭りです。夏の北海道神宮例祭やすすきの祭り、冬の氷の祭典は、多くの人でにぎわいますが、これを支えているのも地域の皆さんです。

まちづくりセンターもスタッフ一同、豊水地区のまちづくり応援隊として、日々頑張っています。(泉 善行)



▲北海道神宮例祭の山車巡行

※人口・世帯数は、各まちづくりセンターの所管区域ごとの統計です。
(住民基本台帳ベース・平成19年7月1日現在)

広告